

蓄電池付きV2Hシステム 設置完了報告書

【お客様情報】

氏名 : _____
電話番号 : () —
住所 : 〒 —

【販売会社情報】

会社名 : _____
電話番号 : () —
住所 : 〒 —
担当者名 : _____

【施工会社情報】

会社名 : _____
電話番号 : () —
住所 : 〒 —
担当者名 : _____
蓄電池付V2H
施工ID : _____

【機器情報】

システム全体 型式 : ZHTP3000R-3 ・ ZHTP3000R-7
 製造番号 : _____
 型式 : ZHTP1580RK31000 ・ ZHTP1580RK71000
V2Hシステム (本体)製造番号 : _____
 (中継ボックス)製造番号 : _____
蓄電システム 型式 : ESS-U2L1
 製造番号 : _____
切替ボックス 型式 : ESS-B2
 製造番号 : _____

EVの有無 : 所有している ・ 所有していない

工事完了日 : 20 年 月 日

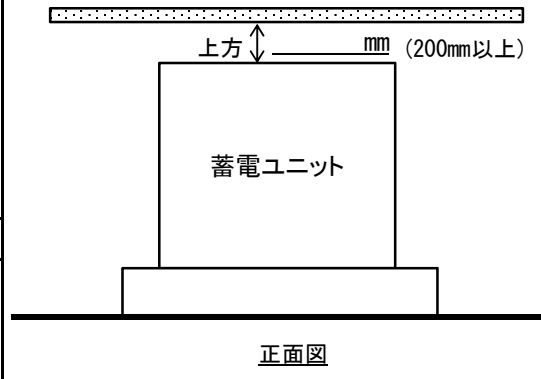
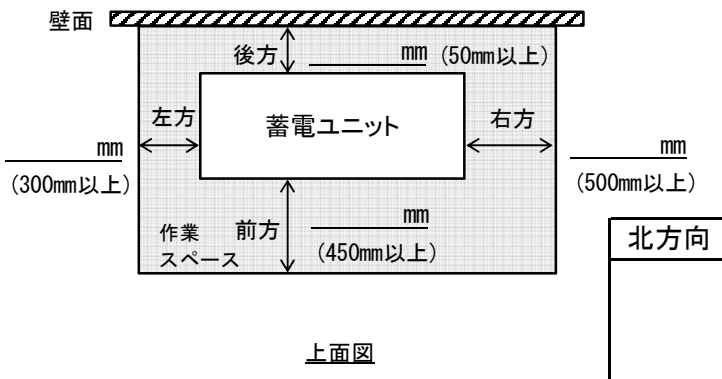
1. 各機器の設置状況確認

判定

良・否

設置場所

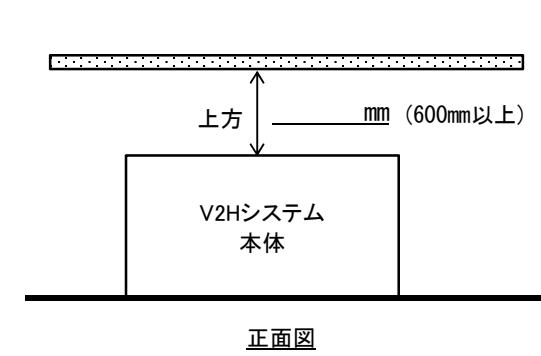
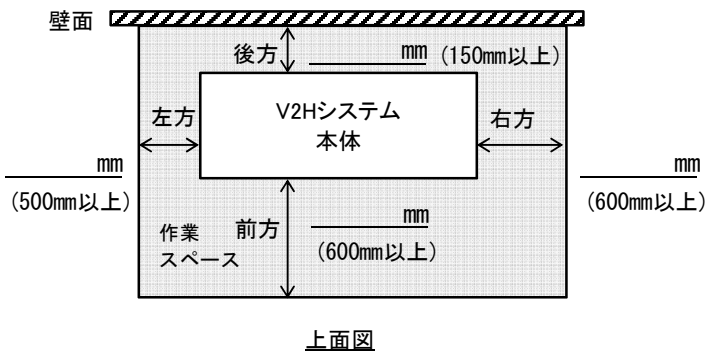
蓄電ユニットの前方、後方、左方、右方、上方のスペースを記入してください。北方向を下記『北方向』欄に矢印で示してください。



蓄電
ユ
ニ
ツ
ト

蓄電ユニット設置状況写真

V2Hシステム本体の前方、後方、左方、右方、上方のスペースを記入してください。



V
2
H
シ
ス
テ
ム
本
体

V2Hシステム本体設置状況写真

単線結線図

単線結線図を記入してください。(CTの取付け位置は必ず記載してください。)

2. 併設機器の設置状況確認

判定	良・否
----	-----

確認項目	確認内容	チェック
PVシステムの有無	有 (台) ・ 無	
PV PVパワコンの型式及び 適合機種であることの確認 (「有」の場合のみ記入)	メーカー : 型式 : ニチコン指定の適合機種であること	
	メーカー : 型式 : ニチコン指定の適合機種であること	
エコキュート	併設している場合、中継ボックスより上流に接続されていること	
エネファーム、エコウィル	これらの機器が併設されていないこと	
上記以外の併設機器 (風力発電など)	上記以外の併設機器がありましたら、種類/型式を記入してください	

3. 各機器の電源投入前確認

		判定	良・否
確認項目	確認内容	チェック	
蓄電ユニット	1. DCブレーカ確認	メンテナンス部のDCブレーカがOFFになっていること	
	2. 外観確認	傷やへこみ、汚れ、腐食、破損がないこと	
	3. 周辺確認	周りにガス、引火物がないこと	
	4. 据付け確認	据付け穴4ヶ所を角スペーサ、ワッシャ、ナットでしっかり固定してあること	
	5. 配管確認	φ28のPF管3本を所定の位置にサドルでしっかり固定してあること	
	6. メンテナンス部の引込み口確認	開口部3ヶ所をパテで隙間なく充填してあること	
	7. メンテナンス部の内部確認	メンテナンス部に、腐食、汚れ、水の侵入がないこと	
	8. ケーブル確認	下記のケーブルあるいは相当品が使用されていること 系統: CV8sq×3C、CV14sq×3C(配線長が30m以上の場合) 停電時出力: CV3.5sq×2C、CV5.5sq×2C(配線長が10m以上の場合) PV自立入力: CV3.5sq×2CまたはVVF2.0×2C CV5.5sq×2CまたはVVF2.6×2C(配線長が10m以上の場合) アース: IV5.5sq 弱電ケーブル(専用): リモコンケーブル、AC_CTケーブル、PV_CTケーブル	
	9. 端子台、コネクタの端子確認	電線が誤配線なく接続されていること 端子台接続端子のネジにゆるみがないこと 各ケーブルの被覆が端子台に噛み込んでいないこと コネクタ(3ヶ所)がしっかりと接続されていること	
V2Hシステム本体	1. ブレーカ確認	MCCB5がOFFになっていること	
	2. 外観確認	傷やへこみ、汚れ、腐食、破損がないこと	
	3. 据付け確認	据付け穴4ヶ所をワッシャ、ナットでしっかり固定してあること	
	4. ケーブル引込口確認	引込口をパテで隙間なく充填してあること	
	5. ケーブル確認	下記のケーブルあるいは相当品が使用されていること MCCB5: CV8sq×3C以上 TB9 : CV5.5sq×2C以上 TB12 : FCPEV0.9×15P以上 アース端子 : IV5.5sq以上	
	6. 端子台の配線接続確認	電線が誤配線なく接続されていること 端子台接続端子のネジにゆるみがないこと 各ケーブルの被覆が端子台に噛み込んでいないこと	
中継ボックス	1. ブレーカ確認	MCCB3、MCCB4がOFFになっていること	
	2. 外観確認	傷やへこみ、汚れ、腐食、破損がないこと	
	3. 据付け確認	木ネジにて、上下6ヶ所をしっかりと固定してあること	
	4. ケーブル確認	下記のケーブルあるいは相当品が使用されていること TB1 : 契約電力に適した電線 TB2 : 契約電力に適した電線 MCCB3 : IV5.5sq×2C以上 MCCB4 : CV8sq×3C以上 TB5 : FCPEV0.9×15P以上 アース端子 : IV5.5sq以上	
	5. 端子台の配線接続確認	電線が誤配線なく接続されていること 端子台接続端子のネジにゆるみがないこと 各ケーブルの被覆が端子台に噛み込んでいないこと	

切替ボックス	1. セレクトスイッチ確認	セレクトスイッチが「オフ」になっていること	
	2. 外観確認	傷やへこみ、汚れ、腐食、破損がないこと	
	3. 据付け確認	木ネジにて、上下4ヶ所をしっかりと固定してあること	
	4. ケーブル確認	下記のケーブルあるいは相当品が使用されていること 系U、系W：IV5.5sq以上 自L、自N：IV5.5sq以上 充1、充2：CV5.5sq×2C以上	
	5. 端子台の配線接続確認	電線が誤配線なく接続されていること 端子台接続端子のネジにゆるみがないこと 各ケーブルの被覆が端子台に噛み込んでいないこと	

4. 各機器の絶縁抵抗測定

判定 良・否

蓄電システム	測定方法：蓄電システムが停止の状態、各端子とE端子間を測定（レンジ500V）							
	判定条件：各端子の絶縁抵抗が1MΩ以上であること							
	系統_U -E間	系統_N(O) -E間	系統_W -E間	停電時出力_L -E間	停電時出力_N -E間	PV自立入力_L -E間	PV自立入力_N -E間	チェック
	_____	_____	_____	_____	_____	_____	_____	
MΩ	MΩ	MΩ	MΩ	MΩ	MΩ	MΩ		
V2Hシステム本体	測定方法：V2Hシステム本体が停止の状態、各端子とE端子間を測定（レンジ500V）							
	判定条件：各端子の絶縁抵抗が1MΩ以上であること							
	TB9_U -E間	TB9_W -E間	MCCB5_U -E間	MCCB5_N -E間	MCCB5_W -E間	チェック		/
	_____	_____	_____	_____	_____			
MΩ	MΩ	MΩ	MΩ	MΩ				

5. 蓄電システムの運転確認

①設定値の確認

各種設定を記入してください。

設定項目	初期値	設定値
アンペアブレーカ値	0 (A)	_____
押上げ設定	未選択	_____
太陽光発電の有無	有	_____

②整定値の確認

各種整定値を記入してください。

	整定項目	表示	整定値
1	交流過電圧検出レベル	OVR	_____
2	交流不足電圧検出レベル	UVR	_____
3	周波数上昇検出レベル	50Hz	_____
		60Hz	_____
4	周波数低下検出レベル	50Hz	_____
		60Hz	_____
5	受動的方式	PAS	_____
6	復帰時限	HLd	_____

③端子電圧の確認

蓄電ユニットの端子台の電圧を測定してください。

判定	良・否
----	-----

測定方法: 蓄電システムを起動して、端子台の各端子をテスターで測定					
判定条件: 系統_U-系統_W間 … 202V±20V 系統_N(O)-E間 … 1V以下 上記以外 … 101V±6V					
系統_U -系統_N(O)間	系統_W -系統_N(O)間	系統_U -系統_W間	停電時出力_L -停電時出力_N間	系統_N(O) -E間	チェック
_____	_____	_____	_____	_____	/
V	V	V	V	V	

④充電動作の確認

「充電動作確認」画面で確認してください。

判定	良・否
----	-----

⑤放電動作の確認

「放電動作確認」画面で確認してください。

判定	良・否
----	-----

⑥発電機器との連携動作確認

「発電機器との連携動作確認」画面で確認してください。

判定	良・否
----	-----

⑦停電時の動作確認

「停電時の動作確認」画面で確認してください。

判定	良・否
----	-----

6. V2Hシステムの運転確認

EVを所有している場合

①端子電圧の確認

V2Hシステム本体の電圧を測定してください。

判定	良・否
----	-----

測定方法: V2Hシステムを起動して、V2Hシステム本体の各端子をテスターで測定					
判定条件: MCCB5 U-W間、TB9 U-W間 … 202V±20V MCCB5 N-E間 … 1V以下 上記以外 … 101V±6V					
MCCB5 U-N間	MCCB5 W-N間	MCCB5 U-W間	TB9 U-W間	MCCB5 N -E間	チェック
_____	_____	_____	_____	_____	/
V	V	V	V	V	

②タッチパネルの確認

- ・MCCB4(中継ボックス内)をONした際に、タッチパネルが点灯しないこと
- ・MCCB3(中継ボックス内)をONした際に、タッチパネルが点灯すること
- ・タッチパネルにエラーのテロップが表示されていないこと

を確認してください。

判定	良・否
----	-----

③中継ボックスの接続確認

保守設定画面に入り、「中継ボックス接続確認」ボタンを押して確認してください。

判定	良・否
----	-----

④商用周波数の確認

保守設定画面に入り、「周波数設定」ボタンを押して設定してください。
設定値を記入してください。

_____ Hz

⑤契約電流の確認

保守設定画面に入り、「電流設定」ボタンを押して設定してください。
設定値を記入してください。

_____ A

⑥コネクタの装着性の確認

コネクタの装着性及びロックが効くことを確認してください。

判定	良・否
----	-----

⑦充電確認

「充電操作」→「充電開始」ボタンを押して、EVが充電できることを確認してください。

判定	良・否
----	-----

⑧給電確認

「給電操作」→「給電開始」ボタンを押して、EVから一般負荷へ給電できることを確認してください。

判定	良・否
----	-----

⑨非常停止ボタンの確認

非常停止ボタンを押してMCCB3、MCCB4がトリップすることを確認してください。

判定	良・否
----	-----

⑩コネクタの取外し性の確認

コネクタの取外し性及びロックが解除されることを確認してください。

判定	良・否
----	-----

現時点でEVを所有していない場合

上記①～⑤までを実施してください。

①端子電圧の確認

判定	良・否
----	-----

②タッチパネルの確認

判定	良・否
----	-----

③中継ボックスの接続確認

判定	良・否
----	-----

④商用周波数の確認

_____ Hz

⑤契約電流の確認

_____ A

7. システム全体の運転確認

EVを所有している場合

①蓄電池の電力でEVが充電できること

太陽光発電システム「待機」、蓄電システム「放電」の状態をEVを充電する。蓄電ユニットが3kWで放電していること、かつ、EVが6kW未満で充電できることを確認してください。

判定	良・否
----	-----

②太陽光発電システムの発電電力で蓄電池及びEVが充電できること

太陽光発電システム「系統運転」、蓄電システム「充電」の状態をEVを充電する。蓄電ユニットが3kWで充電していること、かつ、EVが6kW未満で充電できることを確認してください。

判定	良・否
----	-----

③停電した時に、蓄電システムの自立出力でEVが充電できること

太陽光発電システム「系統運転」、蓄電システム「放電」の状態をEVを充電する。その時に停電させ、特定負荷が問題なく動作していること、また、EVが1kW未満で充電できることを確認してください。

判定	良・否
----	-----

現時点でEVを所有していない場合

この項目は実施できませんので、EVを所有した際に実施してください。

8. 蓄電システムの登録情報の確認

「登録情報」画面で下記情報を記入してください。

1	蓄電ユニット	製造番号	
		ソフトウェア	
2	室内リモコン	製造番号	
		ソフトウェア	
3	蓄電システム 設置日		年 月 日

9. 最終確認

		判定	良・否
確認項目	確認内容		チェック
1	蓄電ユニット	外観 傷やへこみ、汚れ、腐食、破損がないこと DCブレーカ 【電力会社との契約を完了し、本運転を開始した状態で引き渡す場合】 ONになっていること 【後日、本運転開始時に再度立ち上げる場合】 OFFになっていること パネル 外装フロントパネル: 左右計4ヶ所すべてのネジに緩みがないこと メンテナンスパネル: 計6ヶ所すべてのネジに緩みがないこと 配管パネル : 計4ヶ所すべてのネジにゆるみがないこと	
2	室内リモコン	外観 傷やへこみ、汚れ、腐食、破損がないこと	
3	V2Hシステム 本体	外観 傷やへこみ、汚れ、腐食、破損がないこと フィルターカバー フィルターを取付けてあること。計4ヶ所のネジに緩みがないこと 吸気口 計2ヶ所のネジに緩みがないこと ブレーカ 【電力会社との契約を完了し、本運転を開始した状態で引き渡す場合】 MCCB5がONになっていること 【後日、本運転開始時に再度立ち上げる場合、または現時点でEVを所有していない場合】 MCCB5がOFFになっていること	
4	中継ボックス	外観 傷やへこみ、汚れ、腐食、破損がないこと ブレーカ 【電力会社との契約を完了し、本運転を開始した状態で引き渡す場合】 MCCB3、MCCB4がONになっていること 【後日、本運転開始時に再度立ち上げる場合、または現時点でEVを所有していない場合】 MCCB3、MCCB4がOFFになっていること	
5	切替ボックス	外観 傷やへこみ、汚れ、腐食、破損がないこと セレクトスイッチ 【電力会社との契約を完了し、本運転を開始した状態で引き渡す場合】 「通常」側になっていること 【後日、本運転開始時に再度立ち上げる場合、または現時点でEVを所有していない場合】 「オフ」側になっていること	
6	分電盤	【電力会社との契約を完了し、本運転を開始した状態で引き渡す場合】 ブレーカ 蓄電システム用ブレーカがONになっていること 切替スイッチ 「蓄電」側になっていること 【後日、本運転開始時に再度立ち上げる場合】 ブレーカ 蓄電システム用ブレーカがOFFになっていること 切替スイッチ 「系統」側になっていること	

送付先

ニチコン株式会社 東京支店 蓄電システム営業部
 〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町14番9号
 TEL. 03-3666-7811(代表) FAX. 03-3666-7831(代表)